

学ぼう&体験しよう

大雪山に今起こっている

まちと自然の変化

参加費無料
(事前申込制)



——自然環境や社会情勢がともに刻々と変化する中で、大雪山の存在意義やあり方を見つめ直してみましよう。——

大雪山国立公園フォーラムは、貴重な財産である大雪山の優れた自然環境や山岳環境を保全するため、一人でも多くの皆さんにその素晴らしさを知ってもらい理解を深めていただくことを目的に、平成9年より毎年開催しており、今回15回目を迎えます。

第15回テーマのキーワードは「変化」です。地球温暖化等による自然環境の変化が懸念されていることに加え、層雲峡など国立公園利用の拠点となる観光地での利用客は、減少傾向が続いています。今回のフォーラムでは、過去から現在にかけて、大雪山国立公園の自然だけではなくまちにも起こってきた変化を振り返り、また、他地域における先進的な事例も交えつつ、大雪山国立公園の未来を考えるきっかけづくりをします。

12月17日(土)(1日目)

- 会場 かみんぐホール
- 受付 13:20～13:50
- 講演 14:00～16:45

- 開催のご挨拶 (14:00-14:10)
- 「大雪山のまちの変化と秘められた可能性～魅力ある観光地にするには?～」(14:10-15:20)

講師：木村俊昭氏(地域活性化専門家)

1960年北海道出身。小樽市職員、内閣官房・内閣府職員、農林水産省企画官として地域活性化に尽力。

- 休憩 (15:20-15:35)
- 「大雪山の自然と今起こっている変化～温暖化による影響と将来像～」(15:35-16:45)

講師：工藤岳氏(植物生態学者)

1962年東京出身。北海道大学准教授として、植物生態学を中心とした研究に、大雪山等で長年従事。

12月18日(日)(2日目)

- 会場 紅葉谷(層雲峡ビジターセンター集合)
- 集合 9:00
- ツアー 9:00～12:00(スノーシューで歩きます)

- 「層雲峡で今ホットな観光スポット 初冬の紅葉谷」

ガイド：片山徹(層雲峡ビジターセンター副センター長)



本フォーラムでは、1日目2日目ともに公共温泉「層雲峡黒岳の湯」の入浴割引券を希望者に配布します

※参加申し込み及び会場までの行き方は、裏面を!